

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(小児科定点、インフルエンザ定点)

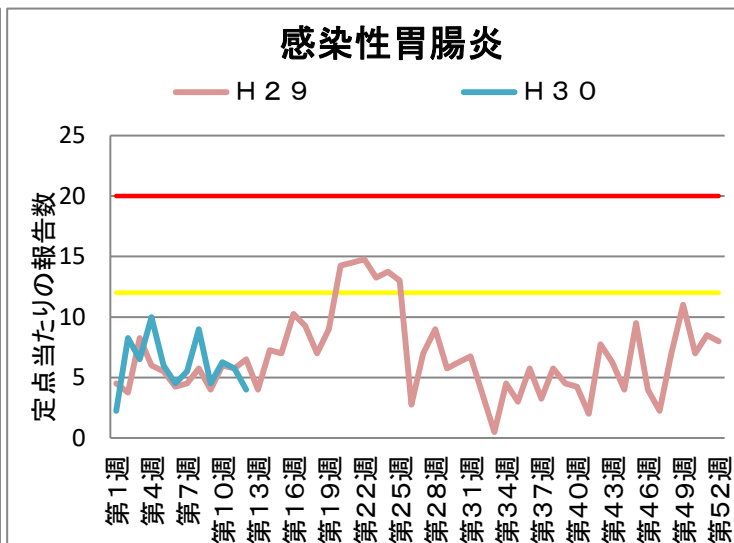
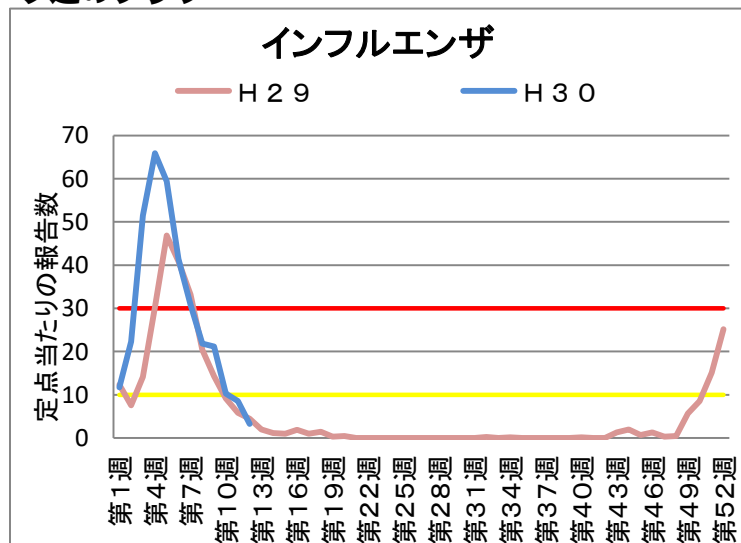
第 12 週 平成30年3月19日 ~ 平成30年3月25日

今週のコメント

○ インフルエンザの定点医療機関当たり報告数は、3.29まで低下しました。

○ 全国的にはロタウイルス感染症が増えています。ロタウイルス感染症は主に乳幼児の下痢症を引き起こすウイルス感染症で、毎年3月～4月を患者報告数のピークとして、5月頃まで流行が続きます。下痢、嘔吐のために水分摂取できない乳幼児には入院が必要となることが少なくありません。ロタウイルスの感染経路は主に糞口感染で、感染した児の便の中には多量のウイルスが含まれるため、オムツなどの適切な処理と念入りな手洗いが感染対策の基本です。

今週のグラフ



* 赤線：流行警報基準値です 黄線：警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当りの報告数	疾病名	定点当りの報告数
インフルエンザ	3.29	手足口病	0
RSウイルス感染症	0.5	伝染性紅斑	0
咽頭結膜熱	0.5	突発性発しん	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	ヘルパンギーナ	0
感染性胃腸炎	4	流行性耳下腺炎	0
水痘	0.75		

定点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

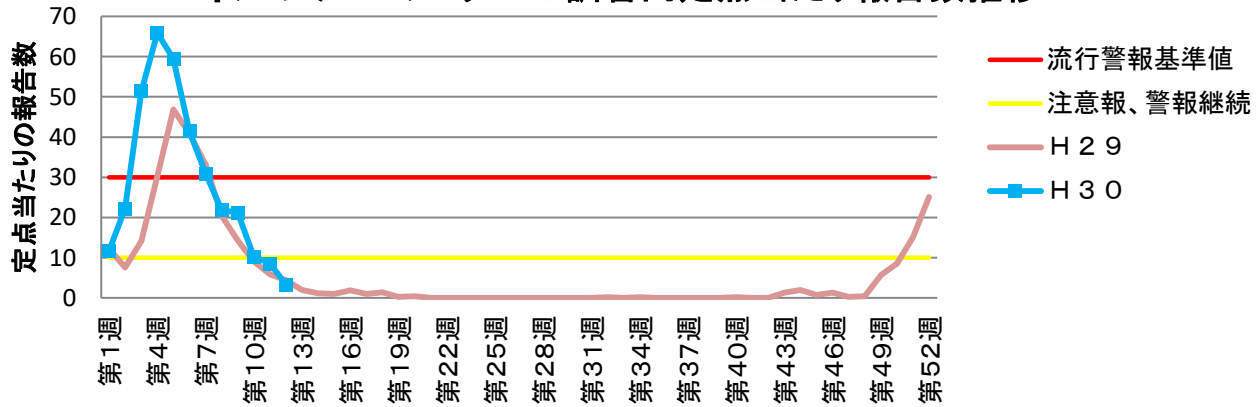
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

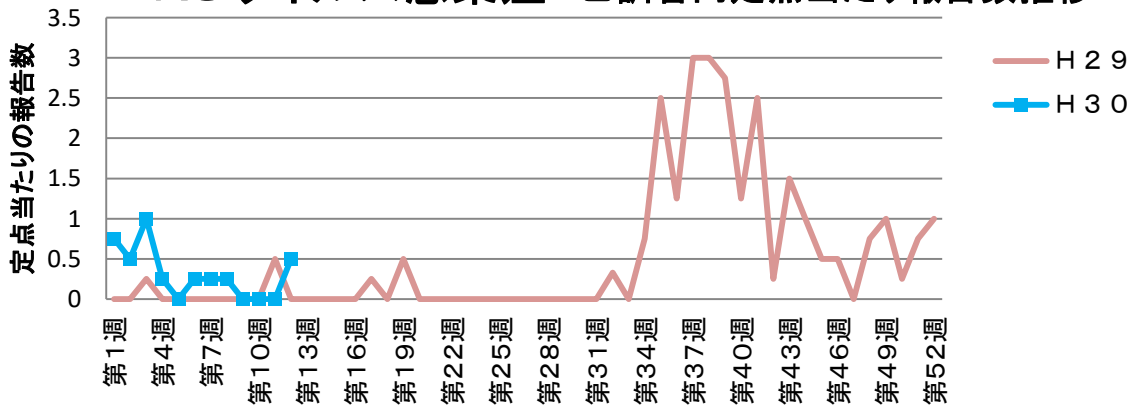
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

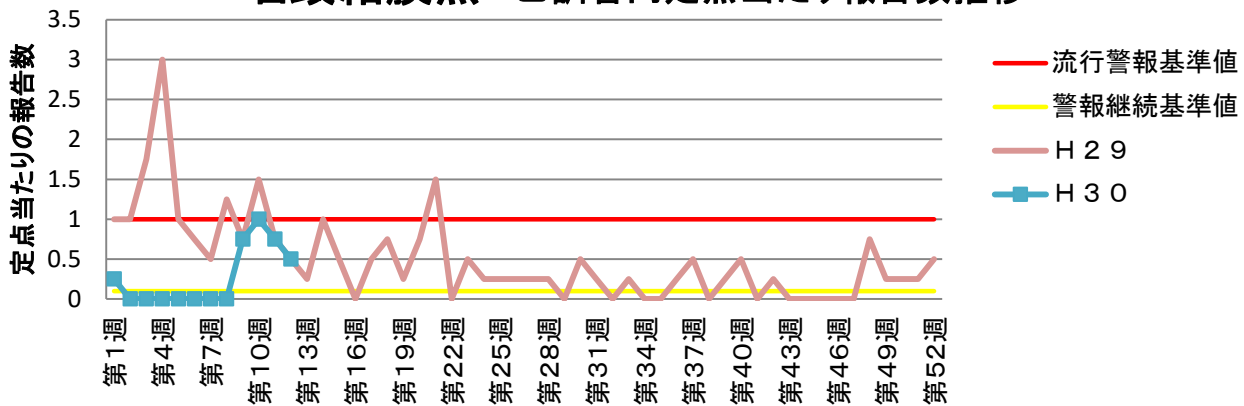
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



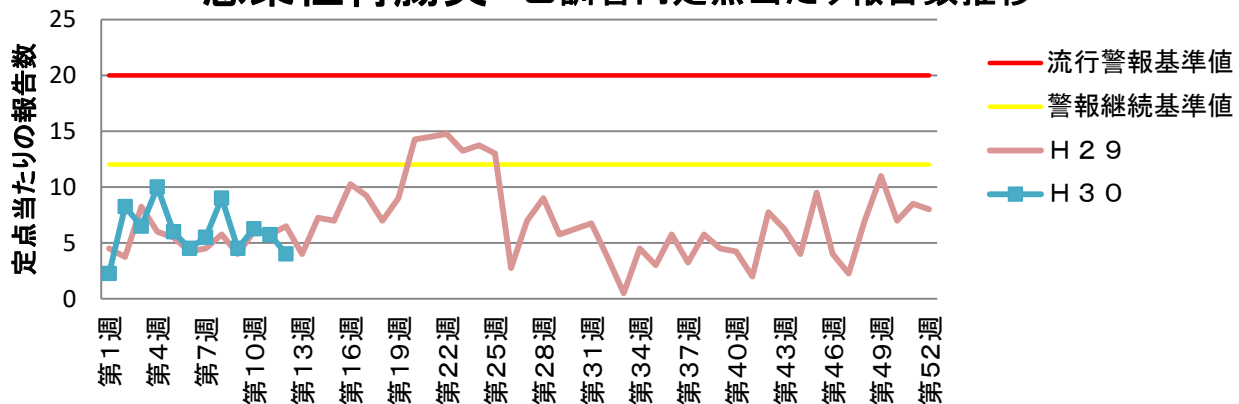
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



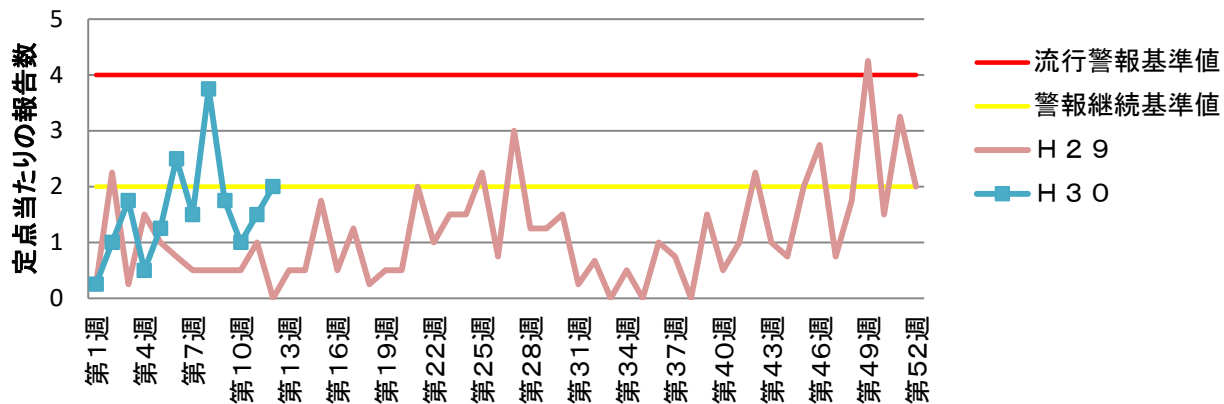
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



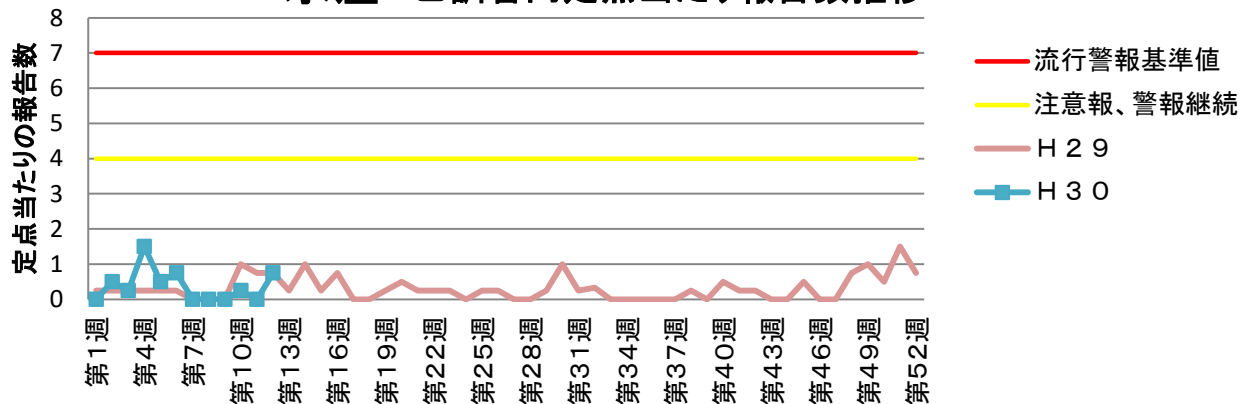
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



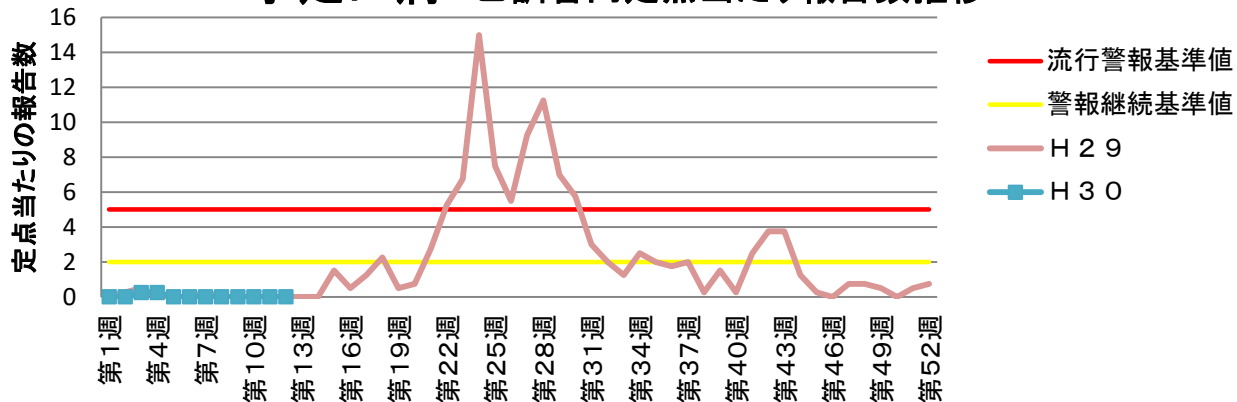
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



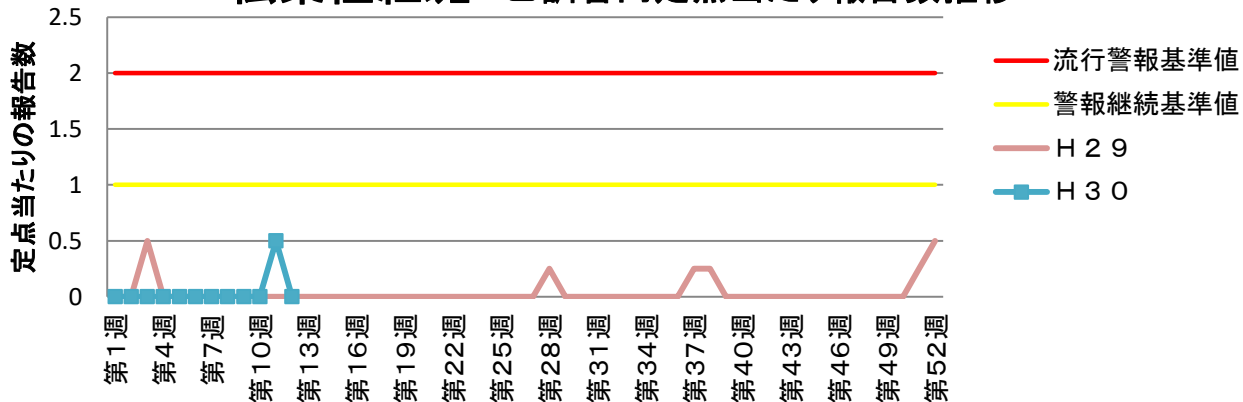
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



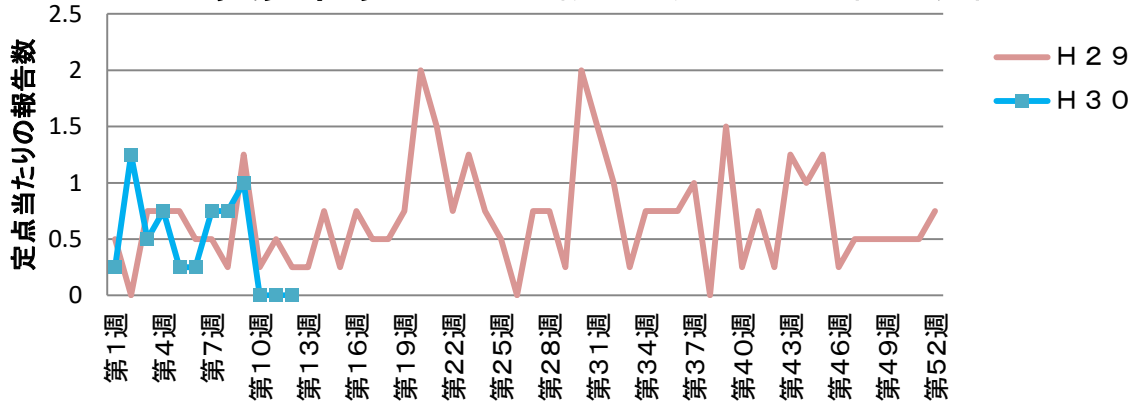
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



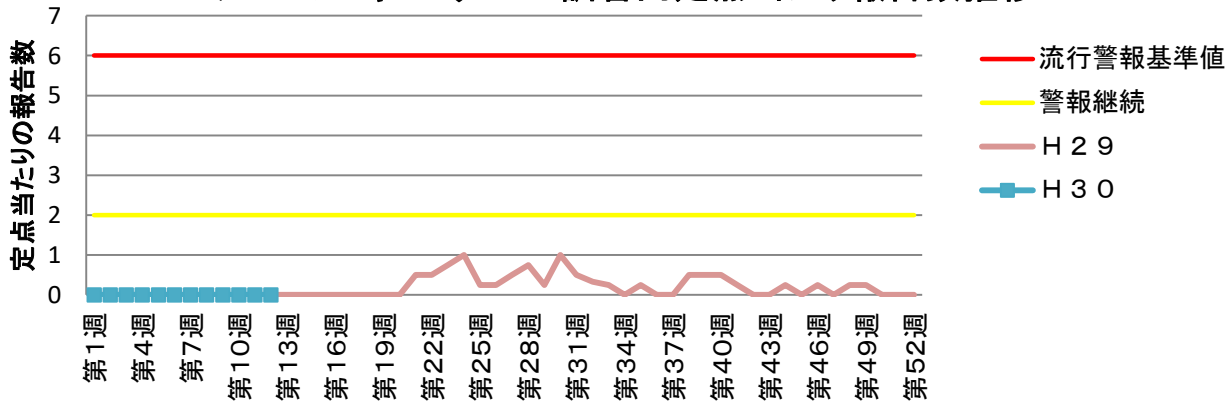
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

